

女性活躍推進のための基盤整備事業

平成30年度予算額 **2.1億円（1.9億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 少子高齢社会化の中で、我が国の企業競争力の強化や持続的な成長を実現するためには、「女性の力」を発揮できるようにするとともに、女性を含む多様な人材が一層活躍できるようにすることが重要です。
- このため、女性を含む多様な人材の活躍支援や、女性の新しいキャリア・ステージとしての「起業」に対する支援を通じ、女性とその能力を最大限発揮できる社会を目指します。

成果目標

- 平成32年度までの5年間の事業を通じて、以下を目指します。
 1. 女性起業家等支援ネットワーク事業の開催するセミナー等の参加者のうち、同ネットワーク内構成機関へ起業相談を行った女性の割合：30%
 2. 女性起業家等支援ネットワーク利用者の5年間での創業率：30%

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

（１）ダイバーシティ普及アンバサダー事業

- 多様な人材の能力を活かし、イノベーションの創出、生産性向上等の成果を上げている企業を「新・ダイバーシティ経営企業100選」等として選定します。
- 女性活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定します。
- 表彰企業等のベストプラクティスの周知や、ダイバーシティ経営に関する産業界と資本市場・労働市場との対話等の普及啓発活動を通じて、産業界における女性活躍・ダイバーシティ経営の推進を図ります。

（２）女性起業家等支援ネットワーク構築事業

- 平成28年度から全国10箇所に形成している地域の金融機関や産業・創業支援機関、女性に対するキャリア相談を行う民間事業者・NPO等を中心とした「女性起業家等支援ネットワーク」を通じ、起業ニーズの引き出し・整理、女性起業家のロールモデルの提示、金融機関等への橋渡しなどを実施します。

<具体的な取組内容>

①支援対象の重点化

女性固有の課題を抱えているが故に起業という選択を迷っている女性に対して、仕事と家庭の両立にあたっての「起業」という手段の有効性の提示や、起業の相談相手となる先輩女性起業家等とのネットワーク構築など、その課題を解決できる支援策を提供できる体制を整備します。

②支援モデルの創出

ネットワーク内の構成機関の連携を更に強化し、潜在的起業希望者が事業立ち上げに至るまで、様々な支援機関同士が広域に連携して徹底的に伴走支援するモデルを創出します。